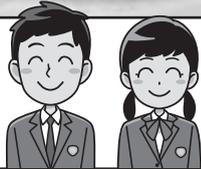


子どもたちの未来を 応援しませんか？

奨学金応援
サポーターを
募集しています！

奨学金応援サポーターとは...

いばらきコープの組合員で、経済的に大変なひとり親（両親不在含む）家庭の高校生への奨学金を給付する事業を、登録制の募金で支えてくれる組合員さんのことです。



奨学生に対し、初回の奨学金の給付を5月31日に行いました（奨学金は毎月1万円分を3回に分けて振り込みます）。奨学生からのメッセージの一部を紹介します。

3年生になり本格的に受験生になりました。オープンキャンパスにも行って志望校も絞れたので、後は勉強するのみなので合格に向けて頑張ります。

奨学金があるおかげで、安心して何の不安を持たずに集中して勉学に励むことができています。学校生活では充実して楽しく過ごしています。恵まれた環境に感謝をしながらこれからも過ごしていきます。そして高校卒業に向け努力して、卒業後の進路の事も考え頑張っていきます。

奨学生に選んで頂きありがとうございます。4月から今日までの間に1回目の定期テストや模試があり、またクラスマッチがあったりと充実した高校生活を過ごしています。日々の課題も多くあり大変な時もありますが、大学進学へ向けて学力を向上させていきたいと思っています。

【宅配での募金の申し込み方法について】

- ① 宅配の注文書（OCR注文書・eフレンズ申込欄）の6桁注文書欄にて新規登録が出来ます。注文番号欄に「289110」数量欄に「口数」をご記入ください（1口100円）。登録いただいた金額を毎月商品代金と一緒に引き落としさせていただきます。
- ② 毎月10日までに申し込みいただいた分が翌月に反映されます。
- ③ 「口数」の変更や募金の中止も宅配の注文書で出来ます（中止の場合は、注文番号「289116」数量「1」とご記入ください）。

【店舗での募金のお申し込み方法について】

- ① サポーター登録はサービスカウンターで受付できます。口座登録が必要です。
- ② レジでいつでも募金を承ることが出来ます。

※一般財団法人による管理のため、個人が税務上の優遇措置（法的控除）を受けることは出来ません。

※募金は全額、奨学金に充てられ、その他の経費には使用しません。

5月&7月 まなび場の報告



■第1回「霞ヶ浦の水ってどんな水」開催日5月21日（火）、参加人数64名

茨城県霞ヶ浦環境科学センター様より講師をお迎えし、霞ヶ浦の歴史や地域の人たちとの関わりについての学習、水質検査キットを使って、コップの水にサラダ油や醤油を数滴垂らした時の水の汚れ具合を計る実験などを行いました。



～参加者の感想（抜粋）～

身近な霞ヶ浦なのに知らないことだらけだった。なぜ綺麗にならないのか、周りの環境に自然がないことで綺麗になりにくいことがわかり、私たちの使い方がとても大きく影響するのだと感じた。

何気なく使っている水の大切さを改めて感じた。汚れた水を浄化するには大変な努力がかかることを改めて認識しました。家族とも話し合い「汚さぬ努力」について考えてみたい。

県央地区に住んでいてなかなか霞ヶ浦になじみがないが、今回のまなび場で霞ヶ浦の魅力を知り身近に感じられるようになった。

■第2回「人生100年時代の家計管理と試算設計」

開催日7月2日（火）、参加人数65名

コープくらぶ「LPAの会」から講師をお招きし、人生100年をどう生きるか、家計管理、資産運用、NISAやiDeCoについてなど人生100年時代のお金のつきり方について学習しました。



～参加者の感想（抜粋）～

いつも知っていたと思っていた家計管理や資産運用、投資の話が聞けてとても勉強になりました。特に、なんとなく決めていた家計管理や教育資金の積立て、まだ先だと思っていた老後資金をもう少し具体的に考えていくことが必要だと改めて学べました。

老後の資金については、日頃からどうしたものか悩んでいたところでした。子供もこれから先、大学進学を望んでいるので、今日教えていただいた、収支を意識し、これからはコープ共済のライフプランシミュレーションをしてみようと思いました。

なかなか人と話しづらい「お金」のお話しがとても参考になりました。まずは家計の収支を面倒臭いと言わずに計算してみようと思います。

次回の「コープの学び場」は9月3日（火）10:00～12:00、Zoomによるオンライン形式で開催いたします。詳しくは本紙表面の「コープのまなび場のご案内」をご覧ください。皆様のご参加をお待ちいたしております。

13 気候変動に
具体的な対策を



ゴール13

《気候変動とその影響に 立ち向かうため、緊急対策を》

◎CO2排出削減の取り組み

- ・コープデリグループは、温室効果ガス排出量の2030年までの目標を9年前倒しですでに達成し、2050年までに実質ゼロを目標に掲げています。
- ・店舗の冷凍機はオゾン層破壊係数ゼロ、地球温暖化係数の低い高効率なノンフロン冷凍機の導入を進めています。
- ・新たに開設する配送センターでは、太陽光発電システムを導入しています。



◎エコ活

- ・各ブロックでは、エコ活をテーマにした学習会を開催したり、いばらきコープホームページで日常の暮らしの中での工夫のアイデアを情報発信しています。
- ・いばらきコープ全体では毎年、環境月間の時期にエコ活の取り組みをしています。



SDGsと その13 コープ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

14 海の豊かさを
守ろう



ゴール14

《海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて 保全し、持続可能な形で利用する》

◎MSC・ACSなど認証マーク付商品の取り扱い

水産物に関する認証マークの商品は、主原料となる水産物はすべて、持続可能であると認証された漁業で獲られています。コープでは、「コープサステナブルシリーズ～海の資源を守る～」として商品を探しやすいようにロゴマークを付けています。



海の資源を守る



◎美ら島応援もずくプロジェクト

～もずくがウミガメを守る～

沖縄県伊平屋島には、ウミガメのやってくる白い砂浜や美しい海があります。その自然環境があつてこそ、良質なもずくを育てることができます。もずくを食べることでウミガメや島の人たちの暮らしを守り、組合員の食卓の笑顔につながります。伊平屋島産もずく商品1点お買い上げにつき1円を「美ら島応援基金」に寄付し、島の美しい自然環境を保護する活動に役立っています。

